

# とみや議会だより

第8号



▲しんまち公園

平成30年 第2回定例会議案審議 ……P2～  
「政務活動費運用指針」策定 ……P5  
一般質問 ……P7～  
よりよいまちづくりのために ……P15～  
委員会活動

2018年(平成30年) 8月1日発行

発行責任者/富谷市議会議長  
編集/議会広報調査特別委員会

〒981-3392  
宮城県富谷市富谷坂松田30番地  
Tel.022-358-0622

ホームページ

富谷市議会

検索



平成30年第2回定例会は、6月4日から6月14日までの11日間の会期で開かれました。

今定例会では、平成29・30年度各種会計補正予算、条例の改正など、議案11件、専決処分承認6件、発議1件の計18件について慎重に審議し、全案件原案通り可決及び承認しました。

一般質問は、3日間にわたり13人の議員が25件について市政を問い、活発な議論が繰り広げられました。

# 平成30年 第2回定例会議案審議



## 一般会計補正

### 図書館準備室に職員配置

平成30年度一般会計補正予算は、107万6000円減額し、補正後の予算額を127億1492万4000円とするものです。

歳入の主なものは、成田地区自主防災会への補助金160万円。

歳出の主なものは、一般コミュニティ助成事業として、明石台第6町内会に230万円を補助するものです。

農作物有害鳥獣等駆除事業に73万5000円、人件費の調整で特別職は6万7000円の増額、一般職については790万9000円を減額補正しました。

災害援護資金貸付金は、申請受付期限が1年延長になり、補正計上しています。

**問** 社会教育費1526万円と突出した増額ですが、増額補正の理由は。

**答** 図書館準備室の人件費で、職員増によるものです。スピーディーに進めなければならぬという観点からです。

**問** 災害救助費が1年延期になりましたが、借入れの状況は。

**答** これまで67件の貸し付けで、9800万円程度です。返済未納は40万円ほどです。

**問** 借入れ最高額は。

**答** 350万円の最高額を借りている人は数名、だいたいが150万円です。

**問** 返済は。

**答** 償還方法は、半年賦、あるいは年賦という計画です。

福祉部の施策では。

**答** 間違いなく重点施策に位置付けなければならぬと思います。

**問** 農作物有害鳥獣等駆除事業で約74万円計上の内容は。

**答** 富谷市イノシシ被害対策用の物理柵の設置補助金として100mあたり1万円、3地区合計6・9km、69万円を計上しています。

**問** 全市で概算見込みは。

**答** 最大で約125kmと見えています。

**問** 地元の人で設置する方向で進んでいますか、大変な労力を要します。

**答** イノシシの被害は市内全域、広範囲に発生してどれぐらいの日数がかかるか見当がつかない状況であり、暑い時期の水分補給など重要です。9月補正での対応は。

## 水道事業会計

**問** 主な補正予算内容は、収益的支出の浄水費として、992万7000円を追加するもので、鷹乃杜浄水場急傾斜地東側のり面境界確定及び設計業務に係る委託料です。

**答** また、資本的支出の施設整備事業費3188万8000円を追加、鷹乃杜浄水場のり面改修工事の一部見直しによる工事請負費です。

**問** 減額について主なものは。

**答** 人件費として419万

**問** 1000円です。

**問** 以前説明を受けた鷹乃杜浄水場について、なぜこれほどの短期間で補正が発生したのですか。

**答** 鷹乃杜浄水場東側のり面改修工事は、来年度工事予定で本年度中に設計業務及び境界確定を行うためです。

**問** 近隣住民への説明は。

**答** 当然説明をします。入札の日取り等を確定した時点で、住民の皆さんにお知らせしたいと考えています。

## 介護保険特別会計

平成30年度富谷市介護保険特別会計の補正予算は、歳入歳出予算の総額からそれぞれ335万8000円を減額し、27億1336万3000円とするものです。債務負担行為は、介護給付適正化支援総合パッケージ賃貸借について、本市の介護給付実績情報と認定情報を突合し、適正化に資するための適正化システムをリースするものです。

返納金は、179万9000円を追加するもので、市内のサービス事業所において職員の人員基準欠如が発覚し、返納金が生じたものです。

**問** 返納金はどういうミスですか。

**答** 資格のない者が計画を立てていました。

**問** 他事業所への指導は。

**答** 実地指導監査の権限があり、更新前に1回から2回、実地指導で入る予定です。

### ●●主なつかいみち●●

- 公有財産維持管理事業  
605万円
- 災害救助費  
250万円
- 国民健康保険特別会計  
繰出金  
207万円
- 農業用施設維持管理事業  
200万円



**問** 現場に立ち会い、調査し、その後調整していきたいと思います。

**答** イノシシの被害状況は。

**問** 週に2回ほど連絡がきて、現地確認している状況です。

**答** 実際に駆除する猟友会との連携強化は。

**問** 実施隊と常にやり取りしています。

**答** 福島以北の地域の問題として、国策・補助金の要請活動は。

**問** 県の補助金、国への働きかけなど、新しい制度があれば随時柔軟に対応したいと思っています。

# 県単位化となり

## 限度額を改正

### 国保条例の一部改正

富谷市国民健康保険条例は、平成30年3月31日に地方税法及び地方税法施行令が改正されたことに伴い、一部改正が行われました。

主な内容は、都道府県単位化に伴う所要の改正、低所得者に係る5割・2割軽減対象世帯の拡大です。

5割軽減世帯の所得判定であり、加入者1人につき27万5000円を加算する改正で、5000円の拡大です。

また、2割軽減世帯の所得判定であり、加入者1人につき50万円を加算する改正で1万円の拡大となります。

課税限度額の改正、その他所要の改正です。

**問** 限度額が54万円から58万円となったことにより、影響を受ける世帯数は、

**答** 64世帯です。  
**問** 最高限度額対象世帯数は、

**答** 44世帯です。  
**問** 今回の限度額引き上げについての考えは、

**答** 地方税法に従い、限度額を改正していくべきと考えます。

**問** 国に対して、国庫負担金の増額を引き続き要求すべきでは、

**答** 県単位化となり、国全体では3400億円の支援を措置されているというところで、引き続き要望を重ねていきます。

## 国保税の負担増に反対

**反対** 藤原 峻 議員

「世帯主及び世帯に属する国民健康保険の被保険者につき算定した所得額並びに、被保険者均等割額及び世帯別平等割額

の合算額」が58万円を超える場合に、基礎課税額が58万円に改正されます。54万円から4万円の増額となり、国保加入者の負担が拡大します。所得にしろる保険料負担率は、組合健保5%、協会健保7・2%、市町村国保は9・7%と重い負担です。現在の高い国保税の大きな要因は国庫負担削減です。国への応分の負担増を求める立場から、反対いたします。

## 討

## 論

## 急激な保険税上昇抑止のため必要

**賛成** 山路 清一 議員

平成30年度から、都道府県と市町村が共に国民健康保険を担うことになり、富谷市国民健康保険の医療給付に要する費用

から、県へ納付する国保事業費納付金へ要する費用の変更です。低所得者に係る5割、2割軽減対象世帯の拡大、課税限度額の改正による国保被保険者間の保険負担の公平性の確立、中低所得者層の保険税負担の軽減を図るための引き上げです。課税限度額が54万円から58万円と上がりますが、県単位化に伴い国民健康保険税の県内統一化も考えられ賛成します。

## 請願と陳情の提出方法

市民のみなさんは、市が行うことに関して意見や要望がある場合、請願書や陳情書を提出することができます。

### ●請願書

請願書を提出する場合は市の議員の紹介が必要になります。請願書が提出されると本会議で議長が所管事項に該当する委員会へ付託し、委員会で審査した後、本会議で採択か不採択、または保留を決定します。その結果は請願者に通知されます。また、採択した請願について議会が認めた場合は、執行機関ほか関係機関に処理の経過と結果の報告を求めることとなります。

### ●陳情書

陳情書を提出する場合は市の議員の紹介はいりません。陳情書には法的な効力が無いため、議員に配布されますが議長の判断により、所管事項に該当する委員会へ送付して審査するか決定します。本会議へ報告された後、関係機関に意見を付して処理を要請します。また、審査結果を陳情者に通知します。

### ●請願書・陳情書の提出

1. 文章で提出し、邦文をつかいます。
  2. 表紙に請願書（「陳情書」も同じ記入方法です。）と明記し、提出年月日、請願者（法人の場合は代表者）の住所、氏名を記載し、押印します。
  3. 請願内容を示す表題を付け、請願事項の簡潔明瞭な要旨と請願の理由を記載します。
  4. 請願書の場合は、紹介議員の署名、または記名押印が必要です。
- ※内容については、明確また簡潔に記載してください。

請願書・陳情書の書式例は富谷市議会HPをご覧ください。

## 陳情書

### ●日本政府へ「核兵器禁止条約の批准を求める意見書」提出に関する陳情書

原水爆禁止国民平和  
大行進宮城県実行委員会  
代表委員 青木正芳

議員配付となりました。

# 使途の明確化を図り 「政務活動費運用指針」策定

## 富谷市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正

### 【政務活動費の使途基準】 政務活動費を充てることができる経費

項目	内容	支出できる経費
調査研究費	会派又は議員が行う市の事務及び地方行政に関する調査研究並びに調査の委託に要する経費及び調査研究活動の報告に要する経費	交通費、宿泊費、資料印刷費、文書通信費、調査委託費等
研修費	会派又は議員が行う研修会、講演会等の実施に要する経費並びに団体等が開催する研修会、講演会等への所属議員等の参加に要する経費	交通費、宿泊費、資料印刷費、文書通信費、会場費、参加費、講師謝金等
広聴費	会派又は議員が行う市政に関する地域住民の要望、意見を聴取するための各種会議等に要する経費及び広聴に基づき調査研究をした結果の住民への報告に要する経費	資料印刷費、会場費、文書通信費等
要請・陳情活動費	会派又は議員が行う要請、陳情活動に要する経費	交通費、宿泊費、資料印刷費、文書通信費等
資料作成費	会派又は議員が行う活動に必要な資料の作成に要する経費	印刷製本費、原稿料等
資料購入費	会派又は議員が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費	書籍購入代、書籍購読料等

### 【政務活動費の使途制限】 政務活動費を使用してはならない経費

項目	支出できない経費（例示）
政党活動に関する経費	・党費、党大会出席に要する経費 ・政党の宣伝活動に要する経費
選挙活動に関する経費	・選挙運動及び選挙活動に要する経費 ・国政選挙等の支援活動、選挙ビラ等に要する経費
後援会活動に関する経費	・議員個人又は後援会の広報誌等の印刷費等の経費 ・後援会事務所に要する経費
私的活動に関する経費	・慶弔別費や冠婚葬祭費、私的な旅行等の経費 ・政務活動との関係性が希薄な経費
ふさわしくないものとして議長が定める経費	・広聴会等の茶菓代や物品・備品等の購入費 ・携帯電話等使用料や海外視察経費

富谷市議会政務活動費運用指針の策定に伴う、条例の一部改正です。富谷市議会では、政務活動費について、議会活性化調査特別委員会が使途基準の明確化を議長を除く議員全員で調査・協議を行いました。

使途の明確化を図り、使途基準に「要請・陳情活動費」を追加し、富谷市議会政務活動費運用指針を策定しました。

議会が市民からの信頼に十分に応えるためには、審議能力を強化していくことが必要不可欠です。議員は、地方行政等に関する諸制度など、不断の調査研究活動が要請され、政務活動費は地方自治法に規定され、会派または議員に交付されるものです。

政務活動費の使途は目的や内容が適正であり、

### 【政務活動費の概要】

市民への説明責任が求められるています。

#### 〈政務活動とは〉

会派または議員が行う調査研究、研修、広聴、要請、陳情等、市政の課題及び市民の意思を把握し、市政に反映させる活動のほか、住民福祉の向上を図るための活動。

#### 〈交付額〉

1人当たり  
月額1万5000円

### 広報費を含むべき

**反対** 藤原 峻 議員

県内の政務活動が存在する市で政務活動費から広報費が出せないのは富谷市だけです。全国市議会議長会の政務活動費の

法令に関する検討部会においても、広報費は当たり前前に認められています。富谷市議会基本条例第1条の目的には「情報公開と市民参加を基本」とあります。第2条の議会の活動原則では、「透明性を確保し、公平性及び信頼性を重んじた、市民に開かれた議会の運営」とあります。情報公開と透明性を確保する基礎として、政務活動費の中で広報費を認めるべきであり、反対します。

## 討

### 議長を除く議員全員で協議決定

**賛成** 青柳 信義 議員

## 論

扱いに、更なる取り組みをお願いしたいとの趣旨の通知がなされました。

富谷市議会では、議会活性化調査特別委員会において、市民の理解を得るため、使途基準の明確化を図り、富谷市議会政務活動費運用指針を策定しました。

この運用指針の策定には、議長を除く議員全員が調査・協議を行い、決定されたものであり賛成するものです。

総務省から、政務活動費について、充当できる経費の範囲を条例で定め、使途の透明性の確保等、政務活動費の適正な取り

## 第2回定例会（6/4～6/14） 議案採決結果一覧

議案	賛成	反対	議決結果	金子	青柳	若生	長谷川	畑山	齊藤	藤原	佐藤	浅野	西田	菅原	出川	浅野	高橋	佐藤	山路	渡邊	浅野	安住	相澤	提案者	
				透	信義	英俊	る美	和晴	秀行	峻	聖子	武志	嘉博	福治	博一	直子	正俊	克彦	清一	俊一	幹雄	稔幸	榮		
富谷市環境美化の促進に関する条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市
富谷市の地域包括支援センター事業における人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市
富谷市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市
平成30年度富谷市一般会計補正予算(第1号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市
平成30年度富谷市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市
平成30年度富谷市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市
平成30年度富谷市介護保険特別会計補正予算(第1号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市
平成30年度富谷市水道事業会計補正予算(第1号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市
和解及び損害賠償額の決定について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長
平成30年度富谷市一般会計補正予算(第2号)	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長
和解及び損害賠償額の決定について	19	0	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長
専決処分の承認を求めることについて(富谷市税条例等の一部を改正する条例)	19	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	提
専決処分の承認を求めることについて(富谷市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	16	2	原案承認	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案
専決処分の承認を求めることについて(平成29年度富谷市一般会計補正予算(第7号))	18	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案
専決処分の承認を求めることについて(平成29年度富谷市国民健康保険特別会計補正予算(第6号))	18	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案
専決処分の承認を求めることについて(平成29年度富谷市介護保険特別会計補正予算(第6号))	18	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案
専決処分の承認を求めることについて(平成29年度富谷市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号))	18	0	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	案
富谷市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正について	17	2	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議員提案

○賛成 ×反対

※議長(相澤榮)は採決に加わりません。

※「専決処分の承認を求めることについて(富谷市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)」、「専決処分の承認を求めることについて(平成29年度富谷市一般会計補正予算(第7号))」、「専決処分の承認を求めることについて(平成29年度富谷市国民健康保険特別会計補正予算(第6号))」、「専決処分の承認を求めることについて(平成29年度富谷市介護保険特別会計補正予算(第6号))」、「専決処分の承認を求めることについて(平成29年度富谷市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号))」は、副議長(安住稔幸)が議長代理となったため、採決に加わりません。

# 13人の 議員が 問う

## 一般質問

第2回定例会では13人の議員が質問に立ちました。各議員が行った一般質問の概要を8ページから14ページまで発言順に掲載しています。

一般質問の様子はインターネット録画配信でご覧になれます。

また、一般質問についての詳細は議員にお尋ねください。

### 8P 菅原 福治 議員 No.1

- 市役所の仕事は市民目線で
- 歴史、文化、観光について、実効性の持てるランドデザインと、伝統文化の保存、継承について

### 8P 山路 清一 議員 No.2

- 富谷市役所大規模増改築必要では
- 富谷市の人口増30年続くには

### 9P 出川 博一 議員 No.3

- 行革初年度予算への反響は
- データヘルス計画と健康推進

### 9P 青柳 信義 議員 No.4

- 富谷市における歳入確保策について問う

### 10P 西田 嘉博 議員 No.5

- 食品リサイクルについて
- 市民バスの運行について

### 10P 安住 稔幸 議員 No.6

- 市営住宅入居に際しての連帯保証人の要件の削除を問う
- ユニバーサル社会の構築に向けてバリアフリー対策の推進を問う

### 11P 畑山 和晴 議員 No.7

- 大亀山森林公園のあり方について
- ブルーベリーでワインを

### 11P 浅野 直子 議員 No.8

- 不育症・医療用ウィッグ助成支援について
- 運転免許証返納支援について

### 12P 若生 英俊 議員 No.9

- 富谷市まちづくり産業交流プラザのめざす方向性について
- 富谷市地方創生総合戦略の進捗状況と地方創生推進交付金の交付決定について

### 12P 佐藤 聖子 議員 No.10

- 公民館運営と施設改善を市民の要望に応えるよう求め問う
- 下水道の維持管理について問う

### 13P 長谷川 る美 議員 No.11

- 放課後児童クラブの課題について
- 街かどカフェ事業について

### 13P 藤原 峻 議員 No.12

- 公営住宅の整備を問う
- 黒川の汚染廃棄物焼却に対して富谷としてどう向き合うのか
- 防災無線を富谷市全域に流す対策は

### 14P 齊藤 秀行 議員 No.13

- 富谷市の将来像について

※このページでは議員が提出した一般質問通告書のとおり掲載しており、8ページからの要約した見出しと異なる場合があります。

### 問 市政懇談の場の充実は

答 市内7会場で定期的を開催します

市民協働の観点から、

市役所の仕事は市民目線で行っているか問います。

問 協働のまちづくりを

進めるには、市政懇談会が重要な手段です。より多くの地区での開催は。

答 市民と膝を交え、意見を聴く機会を充実させたいです。今年度は4会場で開催予定です。

問 条例の制定により、

市民の暮らしがどのように変わるのか広報掲載は。答 内容を吟味し市民の暮らしに密着した役に立

つ紙面づくりに努めます。

問 職員は積極的に地域

活動に参加する事で、市民協働を推進しては。

答 市民の活動を理解し、市民目線で地域の課題を捉え、使命感を持って市

民協働に当たります。

問 広報とみやを、より

多くの市民に読んでもらえる紙面づくりは。

答 広報に関する住民アンケートを実施し、身近な広報づくりを進めます。



菅原 福治 議員

### 問 歴史・観光のグランドデザインは

答 富谷らしい観光戦略を検討

歴史、伝統文化、観光

が育たないまちは、大きな飛躍は望めません。2020年の富谷宿開宿400年を契機として、交流人口増加を期待します。

問 市民は余暇や、ゆとりを求めているのでは。

答 市民が余暇に求めるものも多様化しています。

問 歴史、文化、観光を総合的に捉え、実効性のある計画のスタートと位置付けては。

答 県と合わせた富谷らしい観光戦略を、地域資源を生かし立案していきたいです。

問 田植え踊り等、本市の無形文化財の課題は。

答 後継者不足です。支援策を検討していきます。

問 小学生の継承教育は。

答 田植え踊りについては、富谷小伝承芸能クラブの中で指導しています。

### 問 富谷市役所大規模増改築必要では

答 中長期的検討課題の位置付けです

問 現庁舎計画時の予想

人口は。

答 庁舎整備基本方針では6万1000人です。

問 平成15年度当時庁舎には何人の職員が勤務していましたか。

答 職員数273人、本庁舎には152人です。

問 現在は何人ですか。

答 本庁舎勤務職員は、再任用短時間勤務職員を含め208人です。

問 29年度の3階会議室の使用件数は。

答 2350件使用して

います。

問 現市役所は増築を考

えて建築していますか。

答 将来人口及び庁舎に

勤務する職員数の増加に

対応できるよう、増築を念頭に建築しています。



山路 清一 議員

### 問 富谷市の人口増30年続くには

答 定期見直しで事業者と連携します

問 仙塩広域都市計画第

7回定期見直し6地区の最新情報は。

答 住居系は、明石台東地区が市街化区域、成田二期西と東地区が特定保留地区です。工業系は、

成田二期北と南地区及び高屋敷西地区については、一般保留地区に位置づけられ、今後開発者や関係

機関と協議・調整を図り事業化に向け取り組みます。

問 富谷市の人口増に向けた取り組みは。

答 住居系3地区の計画

人口が4458人です。

問 月によって人口が減少している原因は。

答 転入者減少傾向の原因は、宅地分譲のピークが過ぎた事によるものと分析しています。

問 開発負担金の改正は。

答 見直しの考えはありません。

問 学校等公益用地の負担については。

答 用地が必要ないと判断された場合は、施行前の土地価格を基本に金銭負担で対応を考えます。



▲ 市役所庁舎1階



▲ 富谷市役所



## 問 行政改革初年度予算への反響は

答 市民が理解してくれていると認識

平成30年度一般会計当

初予算は、行政改革基本方針及び実施プランに基づく事務事業の見直し等により対前年度比3億500万円減となりました。

行政改革実施プランで示された市役所窓口の民間委託、市立幼稚園のあり方、給食センターの民間委託、総合運動公園の指定管理者制度の検討は、市民に直接影響の出る事業見直しであると思われる。市民への早めのアナウンスと説明が必要と

考え、質問します。

問 予算編成にあたり、関係団体等への説明はどのようにされましたか。

答 見直しの影響が大きいと思われる団体や事前調整が必要となる関係団体に対して、趣旨や内容説明を通して協力をお願いしています。

また、関係団体の協力を得ながら見直しを図っていきます。今後も行政改革実施プランを推進する上では、関係団体等との事前調整は必要と考えられていますので、継続して対応していきます。

問 昨年度の健康フェスティバル開催に当たり、いろいろ議論があったようですが。

答 バス代が増加していることにより、バス代をどうするか、昼食の問題など実行委員会で協議し



▲健康フェスティバル



出川 博一 議員

ました。長寿福祉課では、従来より老人クラブ連合会へ補助金50万円を支出し、その範囲内での開催と説明しています。

問 「11時45分で終わって、食事が出ないんだよ」との声を多く聞きます。その声をどのように受け止めていますか。

答 昼食については、反省会の中でもそういう声は聞こえてきましたが、帰ってから各老人クラブで会合を持ったという声も上がっており、全てがそういう批判的な声ではなかったと認識しています。

## 問 富谷市の歳入確保策は大丈夫か

答 企業誘致、定住策は重要な施策

富谷市の歳入確保策として、第一に企業誘致による法人税の確保、または市民の働く場所の確保が重要です。行政運営において、市民が安心して富谷市に住み続けるために、何よりも安定した歳入確保に裏つけされた行財政の健全な運営、健全な自治体経営が必須です。

問 成田二期北地区の開発状況、計画、見直しは。

答 仙塩広域都市計画第7回定期見直しにより、一般保留地区に位置づけられ、開発者や関係機関と協議し、早期の事業化に努めます。

問 成田二期北地区の企業の誘致活動の状況は。

答 東日本最大のまとまった大規模な用地であり、開発面積約200haのスケールメリットを生かし、県知事と情報共有しながら誘致活動を行っています。

問 富谷市の定住策は。

答 待機児童ゼロ、18歳までの子ども医療費助成事業など子育て支援、外出支援乗車証「とみばす」交付事業など高齢者、障がい者支援施策が定住促進の一助と考えています。



▲高屋敷工業団地

問 富谷市の個人・法人住民税、固定資産税の賦課比率は大和町、大衡村と比較してどのように分析していますか。

答 両町村とも法人住民税並びに固定資産税の割合が本市より高く、要因は、仙台北部工業団地等への企業立地によるものと考えています。

問 市としての財源確保策、企業誘致、従業員の定住策についての認識は。

答 今後の市政運営にとって重要な施策になるものと認識しています。企業誘致は本市の重要な柱の一つで、積極的に誘致活動に取り組んでいます。定住策は税収増加につながるかと認識しています。



青柳 信義 議員

**問** 食品ロスについて

**答** 庁舎内にフードボックスを設置

国連食糧農業機関によ

ると、世界で生産された

食料の3分の1に当たる

13億tが廃棄されている

一方で、9人に1人が栄

養不足に苦しんでいると

報告しています。

**問** フードボックス設置

に当たり、NPO法人

「ふつどばんく東北AG

AIN」との覚書の内容

は。

**答** 年間632万tとも

言われる国内食品余剰問

題への意識高揚を目的に

庁舎内にフードボックス

を設置しました。

**問** 提供の呼びかけはど

のように実施しましたか。

**答** 広報とみや掲載など

報道各社においても広く

取り上げられました。

**問** フードボックスの提

供量は目標の3割未満で

あり、その結果について

はどのように考えますか。

**答** 目標値の800kgに

て検討します。

は及ばなかったものの、

一定の評価を得たものと

感じています。

**問** 慈善活動の理解を得

るためには、座談会形式

の企画を広報に掲載する

方向性がありますか。

**答** わくわく市民会議等

のテーマに設定するなど、

生活困窮者の問題も含め

て検討します。



西田 嘉博 議員

**問** 市営住宅入居での保証人を問う

**答** 他自治体の動向を見て検討します

国土交通省から、公営

住宅入居での保証人につ

いて、単身高齢者等の増

加を踏まえると、保証人

の確保が懸念され、保証

人規定の削除等、住宅困

窮者に対して、特段の配

慮をお願いしますとの通

知が来ています。

富谷市においても、保

証人要件の削除や免除、

家賃債務保証業者登録制

度の活用など、住宅セー

フティネットの中核をな

す、公営住宅を必要とす

る方に提供できるように

図っていくべきです。

**問** 保証人要件の削除は、

とで困っていると伺って

**答** 市民から保証人のこ

とで困っていると伺って

**問** ヘルプマーク・カード導入を問う

**答** 有用なツール、導入を見きわめます

義足を使用している方

や内部障がい者の方など、

外見から判断が難しい方

が、援助や配慮が必要で

あることを知らせる「ヘ

ルプマーク」、必要な支

援を予め記しておき、緊

急時の際に提示して手助

けをお願いしやすくする

「ヘルプカード」を作成、

配布している自治体が増

えてきています。

**問** 富谷市として、ヘル

プマーク、ヘルプカード

の導入は、

**答** 障がい者の方が地域

で安心して暮らせるまち

います。県や他市町村の

動向を見て、検討したい

と考えています。



安住 稔幸 議員



**問** 産業交流プラザへのアクセスは

**答** バス停設置の検討をしています

総合計画に基づき市民

バスアンケート調査や

ニーズを踏まえながら地

域の課題を整理し、市民

の日常生活に必要な移動

手段の確保に向けて、利

便性の高い市民バスの運

行に努め、交流人口の基

盤となる公共バスを目指

し質問します。

**問** しんまち通りへのバ

ス運行の検討は。

**答** 市民バスの運行に向

け、新しく設定する運行

経路の安全性や現行のバ

スダイヤへの影響等につ

いての検討を行っており、

早期の開始となるよう準

備を進めていきます。



▲宮ノ沢市営住宅

備を進めていきます。

## 問 大亀山森林公園のあり方について

**答** 新たな魅力発信を検討します

大亀山森林公園は、直接自然と触れ合うことのできる人気の公園となっています。特に「ちびっこゲレンデ」は、土日祝日は家族連れでにぎわっています。

アスレチックやちびっこゲレンデなど楽しく自然と触れ合える大亀山森林公園の存在と価値、そして役割は非常に大きく、大切にしていかなければならない場所です。

**問** 駐車場の利便性向上の考えは。



畑山 和晴 議員

**答** 丘陵地の地形を現況のまま活用しており、平場を確保するのが難しいため容易ではありません。

**問** さまざまなイベント等を開催しては。

**答** 市民の皆さんの協力を得ながら、新たなイベントの開催や森林公園の魅力発信の取り組みなどを検討したいと考えています。

**問** 展望台など老朽化している建物に関して、今後どのような対策をしていきますか。

**答** 展望台の設置場所が山の頂上であり、足場の設置だけでも多大な費用を要することになるため、取り扱いを検討します。また他施設についても検討したいと考えています。

## 問 ブルーベリーでワインを

**答** 調査、検討をしています

**問** スイーツのまちとしてメリットがあると思いませんか。

**答** とみやスイーツのブランドイングに高い相乗効果があると考えます。

**問** ブルーベリー産地としてさらなるコマース効果があるのでは。

**答** 商品化することで、ラインナップも増え、富谷市の魅力が高まるものと考えています。

**問** 販路拡大につながると思いますか。

**答** 広く連携しながら販路拡大に努めます。

## 問 不育症・医療用ウィッグ支援は

**答** 医療用ウィッグ購入助成を検討

命をつなぐ・育む、生命の誕生を支援できる環境を求め、不育症患者に対する支援も全国的にはじまりました。特定不妊治療に、県内でも30の自治体で単独助成事業を行っているようです。

また、放射線治療や抗がん剤治療に伴う精神的支援のアピアランスケアや医療用ウィッグ助成支援も推進されています。福祉の要は、生きる力を支援し安心して暮らせる環境整備だと思えます。

隙間のない福祉の充実を図り、率先した支援を求め質問します。

**問** 不妊・不育症に対する相談、医療機関への連携については。

**答** 適切に専門の相談窓口へ繋げることができるよう、広く不育症の正しい情報を発信していきたいと考えています。

**問** 医療用ウィッグ助成支援は急ぐべきでは。

**答** 県の方でも助成事業がはじまりましたので、実施に向けて検討します。

## 問 運転免許証返納支援拡充は

**答** 外出支援乗車証の見直しなどです

長年運転した方が、買い物、病院の送迎を止めることを悩んでいます。免許証返納支援拡充の推進について問います。

**問** 運転免許証返納支援拡充は。

**答** 市民バス無料乗車証や外出支援乗車証「とみばす」の対象要件見直しを検討していきたいと考えています。



浅野 直子 議員

### 問 「とみづら」のめざす方向性は

答 にぎわいを創るまちづくりの拠点

7月1日にオープンする富谷市まちづくり産業交流プラザ（以下「とみづら」）の事業は、地方創生交付金事業であるため、「稼ぐ力」や「事業の自立性」が求められ、施設の維持管理や運営業務を事業者の収益事業でまかなう必要があります。

問 「とみづら」の単独運営のための収益源は。

答 サテライトオフィス（本社から離れた所に設置されたオフィス）の入居者の使用料と収益事業からの収入です。

施設・創業支援の拠点施設としての機能が期待されますが、本市の目指す方向性が定まらないように映ります。

問 ソーシャルビジネス（社会問題とされている領域に新しく起こした事業）で十分な収益確保の見通しは。

答 ソーシャルビジネスだけで「とみづら」の運営をすることはかなり難しいです。

問 「とみづら」開所で、しんまちのにぎわいは。

答 富谷市民俗ギャラリー、富谷市シルバリー人材センターが入居。にぎわいに資するまちづくりの拠点施設となります。

問 とみづら運営の委託業者の実績は。

答 サテライトオフィス誘致業務の実績が豊富です。

問 業務委託した会社は。

答 徳島県美波町の「株式会社あわえ」で、社員7人の会社です。

問 富谷の地域資源について業者の評価は。

答 開宿400年が良いポイントになるとの評価を得ています。

問 とみづら来館者数2万人の内訳は。

答 内訳は現段階で示せませんが、多くの来館者を想定しています。



若生 英俊 議員

### 問 公民館利用の申請検討が必要では

答 先に公民館窓口で相談を

公民館の運営と施設改善を市民の要望に応えるよう求め質問します。

反映させる必要があるのでは。

問 公民館の利用は、1カ月前では諸準備が間に合わないことがあり、申請時期の検討が必要では。

問 2人の技術者で技術継承可能か

答 将来見据えた人事配置に努める

答 公民館使用申請は優先順位などを設け対応しています。開催の事前周知が必要な場合は、公民館窓口で相談してください。

問 下水道の維持管理について質問します。

答 技術者不足は否めない事実であり、将来を見据えた人事配置に努めていきたいと考えます。

問 公民館図書室は、(仮称)富谷市民図書館の分館としてリノベーションするとしています。利用者に意見を聞き、要望を

問 10年間の下水道事業経営戦略がありますが、さらに将来を見据えた長期計画が必要では。

問 宮城県は、上水道、工業用水道、下水道を一体で民営化しようとしています。公共性の高いこの事業を長期間民間に委ねることがあってはなりません。市の認識を問います。

問 総務省から経営戦略策定は10年以上のものとなっています。年度初めの計画でもあり10年間としました。

問 2人の技術職員で技

術の継承ができるのですか。

答 総務省から経営戦略策定は10年以上のものとなっています。年度初めの計画でもあり10年間としました。

答 市町村の上下水道との関係が強い案件であり、十分な説明と詳細な情報提供を、県に働きかけていきたいと考えます。

問 2人の技術職員で技

術の継承ができるのですか。

答 技術者不足は否めない事実であり、将来を見据えた人事配置に努めていきたいと考えます。



▲ 富谷市まちづくり産業交流プラザ



▲ あけの平公民館

答 6公民館で市民との対話集会を持つ計画です。



佐藤 聖子 議員

## 問 放課後児童クラブの課題について

答 万全の体制で対応してまいります

放課後児童クラブの必

要性が高まっている中、

富谷市のさらなる発展の

鍵を握る子育て環境の整

備と量的・質的拡充のた

め以下質問します。

問 富ヶ丘小学校放課後

児童クラブ駐車場の今後

の整備は。

答 予算もあり当面は現

状の利用をお願いします。

問 支援が必要な児童の

受け入れを開始し、事業

内容を充実させる方策は。

答 事業者、学校、教育

委員会と十分連携し検討

したいと考えています。

問 富谷小学校放課後児

童クラブの現状について

市としての認識は。

答 手狭感があるとの認

識の中、改善に向けて早

急に検討しています。

問 手狭感を解決するた

めの方策は。

答 7月から中央公民館

の今のスペースともう一

部屋を予定しています。

問 不審者対策等は万全

と言えますか。

答 中央公民館の防犯対

策と同様、万全です。

## 問 街かどカフェ事業について

答 目標は持続可能な地域社会です

問 より多くのサポー

ター参加のために、市の

後方支援は。

答 活動の楽しさや必要

性を地域に発信します。

問 今後の課題は。

答 既設3地区の安定的

運営と新地域の展開です。



長谷川 美 議員

問 富谷小学校放課後児

童クラブだけが、公民館

で運営している理由は。

答 移転も含め議論して

います。

問 同じ料金を支払い利

用している保護者に対し、

専用の建物でない事に対

する市の見解は。

答 現状のままでは難し

くなっていると思います。

問 市長が現状を視察し、

職員の声を直接聞けませ

んか。

答 直接管理者とも話を

し現状は認識しています。

## 問 公営住宅の整備を問う

答 県に要請等考えています

問 平成30年の総務省

「公的住宅の供給等に関

する行政評価、監視結果

に基づく勧告」では、公

的な支援により居住の安

定を図るべき世帯の数を

的確に把握した上で、必

要な公営住宅の供給の目

標量を設定すること、と

あります。富谷市として

調査をしていくか伺いま

す。

答 その方向で努めてい

きたいと考えています。

問 緊急で住宅確保が必

要となった際の支援は。

答 一時生活支援事業、

1・68まで増えます。県

住居確保給付金支給事業

で対応しています。

問 富谷市の公営住宅整

備率は100戸当たり0・52

と県内最低です。整備の

検討は。

答 既存市営住宅の維持

管理に予算を優先し、慎

重に検討したいと考えて

います。

問 県営住宅は試算で仙

台市を除き各市に約30

0戸あります。富谷市に

200戸あれば全体で

1・68まで増えます。県

営住宅は試算で仙

台市を除き各市に約30

0戸あります。富谷市に

200戸あれば全体で

1・68まで増えます。県

営住宅は試算で仙

台市を除き各市に約30

0戸あります。富谷市に

200戸あれば全体で



藤原 峻 議員

に強く求められないです

か。

答 唯一富谷市には県営

住宅がない実情もあり、

県に改めて要請等相談を

したいと考えています。

問 富谷市公営住宅条例

の連帯保証人に関して、

特別の事情があると認め

る場合にはこの限りでは

ないとあります。市内に

保証人がいない場合の対

応は可能ですか。

答 個別に協議をしてい

きたいと思えます。

## 問 黒行の汚染廃棄物焼却への対応は

答 難しいところですが

問 バグフィルターから

放射能は漏れます。仙台

市の試験焼却でも健康被

害があり、焼却の中止を

求められないですか。

答 安心安全を確保して

くださいとお願いをして

る反面、汚染廃棄物のな

い富谷市として踏み込め

ない部分でもあることは

ご理解ください。



▲ 西沢市営住宅

問 富谷市の将来像について

答 グランドデザインを策定します

富谷市は、国立社会保険・人口問題研究所より、2045年までの将来推計人口が、東北6県内で唯一人口増加が見込める自治体であると発表されました。これは先人たちのたゆまぬ努力の結果であることは言うまでもありません。また、市施行から現在に至るまで、市長は、本市に今までなかったブランドイメージを定着させ、スイーツフェア等の即効性の高い新たな取り組み等、公約

	6月1日現在	前月比較
総数	52,526人	-5人
男	25,864人	+0人
女	26,662人	-5人
世帯数	19,059世帯	+11世帯
市域	8,914㎡(891ha)	

実現に向け、真摯に取り組まれています。しかし、現代社会は、本市の発展とは別にさまざまな社会問題を生み出し、希望に満ちあふれた将来を望むことが容易ではない厳しい状態にあります。本市が10年後を見据え、今何をすべきか質問します。

問 市の出生率は特に変わりにない中で、人口数がふえています。15歳から64歳までの生産年齢人口が減少しているという現状により、歳入減等で、財政面の問題点を危惧しますが、具体的な対策は

答 人口減少による税などの歳入の減少、高齢者人口の増加による社会保障関連経費など、歳出の増加に伴う財政面への影響などが大きな問題になるものと考えています。



齊藤 秀行 議員

中長期的な視点から、さらなる人口増加につながる施策を推進していきま

問 国が推進しているバ イオマス産業都市構想等市において大きな歳入が見込まれる基幹産業に変わるような新たな取り組みは。

答 平成29年度から水素の先進都市として取り組んでいます。それも一つの大きな可能性であると認識しています。

問 交通インフラの対策について、人口流動・通勤圏という部分で、広域的な黒川圏域との連携は

答 北部エリア黒川圏域との連携も必要になってくるかと想定されます。

# 議会を傍聴してみませんか

次回の定例会は8月下旬開会予定です。

詳しくは議会事務局へお問い合わせください。 TEL 358-0622

富谷市議会の  
インターネット  
録画配信を  
しています

富谷市議会録画配信URL

<http://www.tomiya-city-stream.jfit.co.jp/>

富谷市議会インターネット

検索

富谷市議会インターネット中継  
TOMIYA CITY ASSEMBLY INTERNET STREAM

トップページ 会議名でさがす 議員名でさがす ことばでさがす

録画中継

- 会議名でさがす  
会議名の一覧からさがします
- 議員名でさがす  
議員名の一覧からさがします
- ことばでさがす  
言葉に該当する会議をさがします

お問い合わせ

富谷市議会事務局  
〒410-0302  
宮城県富谷市富谷町松田 10番地  
TEL 352-358-0622  
FAX 352-358-3383  
Mail: ka@tomiya-city.jp

よりよいまちづくりのために

# 調査 しました

(3月～6月実施)

## 各委員会の説明

総務常任委員会…市の財政、市税、防災、まちづくり、環境衛生等について調査や審査をします。

教育民生常任委員会…教育、子育て、福祉、健康保険、介護保険等について調査や審査をします。

産業建設常任委員会…経済振興、道路、河川、都市整備、上下水道等について調査や審査をします。

## 重要性、緊急性で挑む 交通課題

調査先：富谷市 企画部企画政策課  
交通政策推進室

◎調査日 4月16日

富谷市は平成30年度、31年度に将来の総合交通体系のあり方を示す「(仮)富谷市公共交通グランドデザイン(全体構想)」を策定します。

通勤・通学者の現状は、富谷市と仙台市泉中央の区間での渋滞が慢性的に発生、仙台市への利便性

に対して魅力低下になっています。「まちづくり市民アンケート」でも、満足できていない項目の一番に挙げられているのが公共交通機関の利便性です。

最重要課題として分析しながらも改善されていないことに、多くの市民が

不満を抱いています。

市民が真に望む地下鉄延伸は、近隣自治体とともに、仙台市と継続した協議が最重要課題です。

また、宮城交通泉中央発、深夜便の最終バス復活、朝夕の増便など、市民が直面している喫緊の課題への対応も重要です。

総務常任委員会



教育民生常任委員会

## 子どもの心のケアハウス 家庭と学校のかけ橋

調査先：大河原町教育委員会

◎調査日 4月25日

この事業は、県の子どもの心のケアハウス支援事業です。

取り組み内容は、一人ひとりのサポート計画、心の不安の解消、学習支援も含めた早期の学校復帰への支援、保護者との教育相談、医療施設や関係機関との連絡調整等で



す。

対象は小・中学生で、スタッフは元小学校の校長や教員、養護教諭経験者、大学生を含む7人です。成果としては、長い間の不登校からの復帰ができたことや、土曜日や夏休み等を利用して学習会を実施したことす。

秋から実施が予定されている本市の「子どもの心のケアハウス事業」も、不登校児童の自立支援や教育相談を充実させ、丁寧に子どもに寄り添いながら、家庭と学校の懸け橋として、子どもと保護者の支えになることが求められます。

産業建設常任委員会

## 有害鳥獣対策強化へ

調査先：富谷市 経済産業部農林振興課

◎調査日 4月16日

農林振興課担当者から農作物被害防止策の現状説明があり、特にイノシシ対策が大きな課題でした。市内北部、南部でも被害が拡大しています。市の対策として、箱罾、くくり罾の設置、電気柵等購入助成や貸し出し、富谷市鳥獣被害対策実施

隊による活動、宮城県との交付金によるワイヤーメッシュ柵の材料支給等があります。

富谷市では、ワイヤーメッシュ柵を約8km設置予定です。しかし、高齢化・担い手不足、山間部や傾斜部の運搬・施工しにくい土地があるなど課

題もあります。富谷市として、材料支給だけではなく、設置費を助成する必要性があります。イノシシは温暖化や福島原発事故以来、東北北部まで侵入しており、近隣市町村、宮城県、国が一体となる取り組みが必要です。





# 議員全員協議会を開催しました

5月28日

〔執行部からの説明〕

## (1)提出予定議案に関するもの

- ①平成30年度富谷市一般会計補正予算(第1号)
- ②平成30年度富谷市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- ③平成30年度富谷市下水道事業特別会計補正予算(第1号)
- ④平成30年度富谷市介護保険特別会計補正予算(第1号)
- ⑤平成30年度富谷市水道事業会計補正予算(第1号)
- ⑥専決処分の承認を求めることについて  
(平成29年度富谷市一般会計補正予算(第7号))
- ⑦専決処分の承認を求めることについて  
(平成29年度富谷市国民健康保険特別会計補正予算(第6号))
- ⑧専決処分の承認を求めることについて  
(平成29年度富谷市介護保険特別会計補正予算(第6号))
- ⑨専決処分の承認を求めることについて  
(平成29年度富谷市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号))

## (2)(1)以外のもの

- ①平成29年度富谷市新交通システム導入等総合都市交通体系調査業務報告書(概要版)について
- ②「富谷市まちづくり産業交流プラザ」運営について
- ③(仮称)やすらぎパーク富谷基本計画の進捗状況について

# 議会活性化 調査特別委員会

## 議会活性化調査特別委員会

- 平成30年4月17日
- ① 政務活動の素案検討
  - ② 議会報告会の検証
  - ③ 政治倫理条例素案の報告
  - ④ その他
- 平成30年5月28日
- ① 富谷市議会政務活動費用指針について
  - ② 議会報告会について
- 平成30年6月4日
- ① 富谷市議会政務活動費用指針について

## 議会活性化検討小委員会

- 平成30年4月4日
- ① 政務活動費の条例改正について
  - ② 政務活動費の運用指針策定について
- 平成30年4月10日
- ① 政務活動費の条例改正について
  - ② 政務活動費の運用指針策定について
- 平成30年4月24日
- ① 政務活動費の条例改正について
  - ② 政務活動費の運用指針策定について

全国市議会議長会より

# 感謝状贈呈



平成30年5月30日に、全国市議会議長会より富谷市議会前議長の浅野幹雄氏と議長の相澤榮氏に感謝状が贈呈されました。両名は、市議会議長会地方行政委員会副委員長として、会務運営の重責にあたり、使命達成に尽くされた功績が認められたものです。

富谷市へようこそ

# 紙面づくりへさらに努力を… 両市で確認



5月23日、岩手県釜石市議会の議会だより編集特別委員会の議員の皆さんが来庁されました。写真の掲載から記事編集に至るまで、細部にわたり活発な意見交換ができました。

富谷市議会だよりの読みやすさと、表紙写真の説明、学校紹介や地域の皆さんの声を届けている紙面等、釜石市も取り入りたいとのことでした。

広く市民が読みたくなる議会だよりの編さんに努めることを両市で確認できました。



日吉台小学校の東側に、ドングリがいっぱい拾える森があります。その森を活用して行っている「ゆめの森を守り隊」という学習の紹介をします。

5年生が総合的な学習の時間に森林インストラクターの指導を受けながら、森の整備に取り組んでいます。

昨年度は、児童が手分けして、木を剪定し遊歩道を作り、さらに樹名板や巣箱も取り付けました。森の中には、山菜園、カブトムシハウス、バタフライガーデンを作りました。

児童は、貴重な体験を通して森での活動がこんなに楽しいものなのかと感じた



児童も多かったです。木の香りや手触りを存分に感じ、満足そうな表情でした。

森の整備を継続するため、活動の様子をパソコンを使ってまとめ、4年生に引き継ぎました。4年生もゆめの森での活動が楽しみになってきたようです。

今年度からは、クラブ活動の中にゆめの森クラブが新たに発足しました。4年生から6年生の22人が活動しています。地域の方と共に憩いの森、学びの森にしていきたいと考えています。

日吉台小学校のスローガンは、「元氣いっぱい 夢いっぱい 笑顔いっぱい」です。この言葉のとおり、児童は豊かな自然や地域のみなさまの温かさに支えられながら、のびのびと学校生活を送っています。

## <今月の表紙>

### しんまち公園

町制施行30周年を記念してつくられ、平成6年度「人々が集い憩う水辺部門」で表彰を受けています。水と緑にあふれた爽快感と広々とした開放感のある憩いの場となっています。

富谷市になり「とみや 議会だより」は第8号となりました。

議会だよりの表紙は、富谷市の名所を主として載せています。写真を見て実際に足を運んで、富谷市の名所、旧跡、文化財に直接触れてもらえ

## 編集後記

ばと思っています。

第8号の表紙は「しんまち公園」です。富谷市のシンボルでもある公園です。ぜひ家族皆さんで足を運んで笑顔の花を咲かせてください。

今後も市民の皆さんに親しまれ、興味を持っていただける議会だよりを目指していきます。

議会広報委員 畑山 和晴

## みんなの広場

### 夢は津軽三味線日本一

おの でらまいむ  
小野寺舞夢さん  
(大清水・あけの平小5年)



私は、5歳から津軽三味線を三絃小田島流の小田島徳旺先生に師事して一生懸命練習してきました。8歳の時には、津軽三味線みちのく全国大会小学生の部で優勝することができました。

昨年からは、中高生の部に挑戦し、昨年は4位、今年は3位と良い成績につながり、とてもうれしいです。

また、2017年秋には、台湾で開かれた「宜蘭国際音楽節」に日本代表の一員として参加でき、大きな励みとなりました。

4歳から始めた津軽手踊りと合わせ、津軽三味線を一生懸命練習し、皆さんに聞いてもらいたいと思っています。

今年1月からは、稲垣達也先生のご指導でピアノも始めました。

街角カフェでは三味線とピアノセッションで演奏し、新年祝賀会、成田公民館で開催されたミュージックフェスタには三味線演奏で参加し、「よかったよ」「また聴かせてね」と声をかけてもらいとてもうれしかったです。

将来の夢は、全国大会で日本一になり、弾いて踊って作曲もできる津軽三味線奏者です。